



私大協発第17856号  
令和8年4月21日

各大学 理事長 殿  
学生生活指導部（課）長

日本私立大学協会  
会長 小原芳明  
学生生活指導研究委員会  
担当理事 木宮健二  
委員長 岩井絹江

(印影印刷)

## 令和8年度（通算第71回）「学生生活指導部課長相当者研修会」の開催について

陽春の候、貴大学益々ご隆昌の趣、慶賀の至りに存じます。

本協会は、昭和21年創立以来、大学教育における学生生活指導の重要性にかんがみ、「学生生活指導研究委員会」を常設して、学生の生活指導・福利厚生等全般にわたる改善・充実向上策の調査・研究・企画・立案および「学生厚生補導要領」「学生生活指導マニュアル」「学生生活指導・学生の意識および生活の実態に関する調査報告書」の作成等をおこなうとともに、加盟各大学の担当部課長相当者の資質向上に資するため、毎年「学生生活指導部課長相当者研修会」を実施してまいりました。

本年度の研修会につきましては、本協会の令和8年度事業計画に基づき、学生生活指導研究委員会において準備を進めてまいりました結果、来る7月2日（木）から3日（金）までの2日間にわたり、北九州市「リーガロイヤルホテル小倉」会議室において、「開催要項」「日程（予定）」のとおり開催することといたしました。

今回は、メインテーマを『いま私たちがやるべき学生支援とは—多様な学生が成長できるキャンパスづくり—』と定め、多様化する学生のニーズにどのように対応していくかについて理解を深めるとともに、いま行うべき学生支援の諸課題について、講演・班別研修等による総合研修をおこないます。

つきましては、何卒、本研修会の重要性をご斟酌いただき、学生委員長等の教員をはじめ、学生生活指導部（課）長相当者にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

なお、貴大学からの参加申し込みにつきましては、本協会ホームページ (<https://www.shidaikyo.or.jp/>) の「加盟大学専用サイト」より、来る5月27日（水）までにお申し込みくださいますよう重ねてお願い申し上げます。

# 令和8年度（通算第71回）学生生活指導部課長相当者研修会開催要項

主催 一般財団法人 私学研修福祉会  
協力 日本私立大学協会

## 1. 開催趣旨

この研修会は、大学教育における学生生活指導の重要性にかんがみ、その充実向上に関する諸施策について共同研修をおこない、今後の学生の生活指導・福利厚生のあるあり方・学生支援等の改善・充実を図るとともに、学生部（課）長および相当者の資質向上に資することを目的として開催いたします。

## 2. メインテーマ

「いま私たちがやるべき学生支援とは」－多様な学生が成長できるキャンパスづくり－

## 3. 参加者

- (1) 資格 ①各大学の学生委員長等の教員、学生生活指導部（課）長相当者。  
②各大学の役員・学長・学部長・事務局長。
- (2) 参加者数 班別研修を勘案し、1大学3名以内を原則といたします。ただし、当研修会準備運営委員は別といたします。

## 4. 開催日時

自 令和8年7月2日（木）13時00分開会（受付開始12時00分）

至 令和8年7月3日（金）12時00分開会

## 5. 研修会場

（会場）北九州市「リーガロイヤルホテル小倉」会議室 受付：4階「ロイヤルホール」

（所在地）〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-2

（電話）093-531-1121

（URL）<https://www.rihga.co.jp/kokura>

（交通）小倉駅新幹線口から空中回廊を使って徒歩3分 ※詳細はHPをご覧ください。



## 6. 研修日程

「日程（予定）」（4～5ページ）をご参照ください。

※研修会の一部の講演を事前配信いたします。参加者宛に令和8年6月12日（金）に視聴に関するご案内をいたします。

## 7. 「研修会参加費」について

研修会参加費として、**25,000円**（1人当たり）を下記の銀行口座宛にお振込みください。

（振込先）

- ① 銀行口座：三菱 UFJ 銀行「神田支店」 普通預金 No. 1186469
- ② 名義人：イッパソダノホジソカケンシユウカシカイ（シダケヨウカイチ）  
一般財団法人私学研修福祉会（私大協会口）

（お願い）

- ①振込手数料については、各大学にてご負担くださいますようお願い申し上げます。
- ②研修会参加費をお振込みの際、振込依頼人名は「法人名」もしくは「大学名」をご記入ください。
- ③「領収書」については、お振込みいただいた各金融機関の指定する「振込金受取書」等をもってかえさせていただきます。
- ④研修会参加費納入後にご欠席の場合、研修会開催7日前（6月25日（木））までに本協会事務局宛にご連絡いただければ、研修会参加費（振込額）を全額返金いたします。なお、6月26日（金）以降にご連絡があった場合にはご返金できませんので、あらかじめご了承ください。

## 8. 班別研修

- (1) 班別研修の班編成は、「日程（予定）」（5ページ）に記載の4つの分野別班による構成とし、1班20～25名程度を原則とします。ただし、班別希望人数の関係で同分野の班を複数としたり、合同としたりする場合があります。
- (2) 参加申し込みの際、班別研修の希望する分野を「第1希望」・「第2希望」ともにご選択ください。班別希望人数の関係で、第2希望に編成される場合があります。なお、諸準備の関係から申し込み締め切り後の班の変更には応じられませんので、あらかじめご了承ください。
- (3) 班別研修における協議テーマとして、「日程（予定）」（5ページ）に記載の6つの課題を設けておりますので、参加申し込みの際、協議テーマに関するアンケートへのご回答をお願い申し上げます。
- (4) 申込時にご入力いただくメールアドレスについては、班別研修の所属班の中において、共有させていただきます（申込内容に関して、後日、運営委員より連絡させていただきます）。
- (5) 班別研修では、本年度研修会の研修課題および各大学における学生生活指導上の当面する課題・取り組み等について、情報交換・意見交換をおこないます。そのため、班別研修の際、貴大学の学生便覧・学生生活の手引き等、ご自身の参考となさるための資料を、当日、各自お持ちください。
- (6) 班別研修は、前年度の議論に基づき情報交換がおこなわれる場合があります。「前年度報告書」（加盟大学専用サイトでダウンロード可）をご一読のうえ、本研修会にご参加ください。

## 9. 研修会の申し込み方法について

(1) 申し込み手続きの際、研修会参加費の「振込日」、「振込金額」、「振込名義人（振込依頼人）」の入力が必須となります。研修会参加費のお振込み終了後、本協会ホームページ（<https://www.shidaikyo.or.jp/>）の「加盟大学専用サイト」より、お申し込みください。なお、申込締切日までにお振込みが間に合わない場合、振込予定日等でお申し込みください。

※加盟大学専用サイトへのログインID・パスワードがご不明な場合、各大学の情報管理担当者にお問い合わせください。

(2) 申込締切日 令和8年5月27日（水）まで（厳守）

(3) 留意事項

参加申込後、①自動返信の「申込受付」メール、②事務局における申込内容の確認後に「受付完了」メールを送信いたします。参加申込から1週間以上経過してもメールが届かない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

(4) 問い合わせ先

日本私立大学協会「学生生活指導部課長相当者研修会」係 (担当) 石井 賢

(TEL) 03-3261-7049 (メールアドレス) [gakusei@shidaikyo.or.jp](mailto:gakusei@shidaikyo.or.jp)

\* (問い合わせ時間) 月曜日～金曜日 9:00～17:00【原則】

## 10. 研修会の報告書作成について

本研修会においては、研修成果をさらに広めるため、研修会終了後、研修会報告書を作成して、本協会ホームページの「加盟大学専用サイト」に掲載いたしますので、ご活用ください

## 11. 個人情報の取り扱いについて

本協会は、個人情報を適切な安全対策のもと管理し、漏洩などの防止に努めます。また、法令などに基づき開示する場合を除き、ご本人の同意なく開示・提供はいたしません。

本協会は、当該研修会に参加申し込みをいただいた「個人情報」を本年度の当研修会の運営および今後の研修・研究活動に必要な範囲において利用させていただきます。

### ～注意事項～

- 事前配信・全体研修・班別研修中の録音・録画・撮影は、原則禁止とさせていただきます。
- 研修会場内の空調管理はおこないますが、各自、衣類等で調整できるようご準備ください。

## 令和8年度（通算第71回）学生生活指導部課長相当者研修会日程（予定）

メインテーマ：「いま私たちがやるべき学生支援とは」  
—多様な学生が成長できるキャンパスづくり—

【主催】：一般財団法人私学研修福祉会  
【協力】：日本私立大学協会  
【日程】：令和8年7月2日（木）～3日（金）  
【会場】：北九州市「リーガロイヤルホテル小倉」会議室

- ◆本年度の研修会は、「いま私たちがやるべき学生支援とは」をメインテーマとし、事前配信及び全体研修並びに班別研修を通じて、多様な学生が成長できるキャンパスをどのようにつくっていくのかについて理解を深めるとともに、各大学の対応や今後などについて協議・研修をいたします。
- ◆各大学の建学の精神に基づく学生の人間力の育成などを旨とし、学生指導をしている教職員が自らの人生観を磨くことで、学生の元気を引き出す方法や学生生活を支えるための考え方の一助となることを期待いたします。

### ●事前配信【令和8年6月15日（月）～令和8年7月10日（金）】（予定）

※全体研修・班別研修に関連するテーマのため、研修会参加前にご視聴ください。

「私立大学を取り巻く諸情勢と当面する課題」 講 師：日本私立大学協会常務理事・事務局長 小 出 秀 文
「学生支援におけるAI活用 ー千葉工業大学の先進事例ー」 講 師：千葉工業大学常任理事・大学事務局長 小 川 靖 夫 副委員長
「学生への支援制度の現状と今後の方向性について」（仮題） 講 師：文部科学省高等教育局学生支援課長 春 山 浩 康 氏 ⇒多子世帯に拡充した修学支援新制度や大学に求められる障害のある学生への支援（合理的配慮）等に関して、文部科学省としての考え方、今後の方向性についてご講演いただきます。

### 【第1日目】令和8年7月2日（木）

12:00 受付開始

13:00 ～ (15) 13:15	一、開 会：日本私立大学協会 事務局 日本私立大学協会常務理事 二、挨拶：学生生活指導研究委員会担当理事 木 宮 健 二 千葉大学理事長 三、オリエンテーション：日本私立大学協会 事務局	(4F「ロイヤルホール」)
13:15 ～ (15) 13:30	四、報告・研修 (1)「学生生活指導研究委員会の活動報告と本年度研修会の研修目標等」（仮題） 講 師：東京家政大学常務理事 岩 井 絹 江 委員長	
13:30 ～ (60) 14:30	(2)「障害のある学生への対応 ー支援体制の整備と合理的配慮の提供を中心に」 講 師：京都大学学生総合支援機構准教授 村 田 淳 氏 ⇒大学に求められる障害のある学生への対応について、具体的な実践事例等も交えながら、組織整備や合理的配慮の提供を中心に講演いただきます。	
	休憩（10分）	
14:40 ～ (60) 15:40	(3)「学生を取り巻く犯罪とハラスメント等への対応策について」（仮題） 講 師：池袋市民法律事務所弁護士 青 木 知 巳 氏 ⇒学生を取り巻く犯罪（闇バイト、薬物等）やハラスメント等の具体例及び対応策についてご講演いただきます。	
	休憩・会場移動（20分）	

<p>16:00 ~(120) 18:00</p>	<p>(4) 班別研修Ⅰ (各班別会場)  「班別研修の班編成」  ①総合系 ②文系 ③理系 ④医療系  「協議テーマ」  ①課外活動支援 (仲間づくり・居場所づくり・思い出づくり)  ②メンタルヘルス・合理的配慮 (事例及び対応策等)  ③経済的支援 (新たな奨学金制度問題: 多子世帯、独自奨学金等)  ④ドロップアウト対策 (学生を孤立させないための対応等)  ⑤危機管理 (カルト・薬物・闇バイト等)  ⑥その他 (参加者から希望討議テーマ)</p>
	<p>休憩・会場移動 (30分)</p>
<p>18:30 ~(90) 20:00</p>	<p>◎情報交換会 (3F「エンパイアルーム」)</p>

【第2日目】令和8年7月3日(金)

<p>9:00 ~(180) 12:00</p>	<p>(4) 班別研修Ⅱ (各班別会場)  前日に引き続き、協議・情報交換を行います。  ○閉会 (各班別会場内にて解散)</p>
----------------------------------	---